

設定ガイド

ホームネットワークシステム
ゲート用通信ユニット

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、ゲート用通信ユニットの設置・接続について説明していません。ゲート用通信ユニットは、スマートフォン・タブレットなどにインストールした「ホームシステム」アプリケーションで操作します。使いかたは、アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（22ページ）

- 車載リモコンについては、車載リモコンの設定ガイドをご確認ください。

保証書
付き

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（6～9ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

Printed in Malaysia



PNQX8520ZA

PNQX8520ZA C0317KM0

はじめに

本システムについて	3
設置作業について	4
付属品について	4

ご使用の前に

安全上のご注意	6
使用上のお願い	10

設置の前に

使用可能距離について	12
設置場所の電波状態を確認するには	13
設置場所について	14

設置

各部のなまえとはたらき	15
状態表示ランプの表示	16
設置完了までのステップ	16
ゲート用通信ユニットをホームユニットに登録する	17
車載リモコンをゲート用通信ユニットに登録する	18

必要なとき

「ホームシステム」アプリケーションでできること	19
スマートフォンでカーゲートを開閉する	19
「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスする	22
仕様	23
基本寸法図	23

困ったとき

修理と保証	25
-------------	----

本システムについて

- 使用方法を誤ると扉に挟まれてケガをしたり、車両を傷つけたり、その他重大な事故につながるおそれがありますので、必ず以下の点を遵守してください。
- 本システムでカーゲートを操作する場合は、必ず扉を目視確認できる位置で行ってください。操作の際は、障害物がないことその他周囲の安全を目視で確認してください。特に小さいお子様がいないことを確認してください。
- 扉の開閉操作が完全に終わるまで目視で確認してください。
- 車両及び人の出入りは扉の動きが完全に止まってから行ってください。
- 本システムはお子様に操作させないでください。
- 本システムは侵入や盗難などを防止することを目的とした製品ではありません。これによる事件・事故および損害の発生などについて、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本システムは無線通信を利用した商品であるため、混信や干渉により意図どおりに機能を使用できないことがあります。これによる事件・事故および損害の発生などについて、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

設置作業について

- 設置作業は、設置後の安全に関わる重要な作業です。
設置中および設置後の事故を防ぐため、工事は販売店または専門の工事店に依頼してください。

施工をされる方へ

- 本書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
本書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。
また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- 電源配線工事には、電気工事士の資格が必要です。

付属品について

番号	品名	数量	
		ゲート用 通信ユニット 1台用	ゲート用 通信ユニット 2台用
①	車載リモコン	1	2
②	USBケーブル	1	2
③	両面テープ	2	4

①



②



③



お知らせ

- 不備な点がございましたら、お買い上げの販売店（工事店）へお申し付けください。
-

その他

- デザインや仕様は予告なく変更になることがあります。
 - 本書に記載のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。
 - 本書ではスマートフォン・タブレットを総称して「スマートフォン」と表記しています。
-

商標について


- iPhone、iPad、Siriは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Android、Googleは、Google Inc.の商標です。
- Microsoft、WindowsおよびInternet Explorerは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。


安全上のご注意

必ずお守りください


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

火災・感電・漏電などを防ぐために



禁止

- 分解・修理・改造しない
修理は販売店へご相談ください。
- めれた手で、電源コネクターの抜き差しはしない
- 雷が鳴ったら、本体・電源コネクターに触れない
- 機器内部に金属物を入れない
金属物が入った場合は、すぐに電源コネクターを抜いて販売店へご相談ください。
- 電源ケーブル・電源コネクターを破損するようなことはしない
傷つける、加工する、熱器具に近づける、ケーブルに過度なストレスを加える（無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）
（傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因）
修理は販売店にご相談ください。
- ホースなどで直接本機に、水をかけない※1
- 機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない※1
※1 めれた場合は、すぐにゲートの電源スイッチを切って販売店へご相談ください。
- 雷のときは配線工事をしない
- 指定以外の機器は接続しない
- 設置・配線工事の際の壁への穴開けや、電源ケーブルを固定する際は、屋内配線・屋内配管を傷つけない
- 電源（AC100 V）を入れたまま配線工事をしない
- 電源ケーブルを 電動支柱キャップやホルダーなどにはさみ込まない
（電源ケーブルに傷がつくと、ショートによる火災・感電の原因）

警告



- 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐにゲートの電源スイッチを切る
(そのまま使用すると、火災や感電の原因)
使用を中止し、販売店へご相談ください。

事故やけがなどを防ぐために



禁止

- 医療機器の近くでの設置や使用をしない※1
手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室の略称）などには持ち込まない
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない※1
※1 本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因
- 心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す
(本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります)
- カーゲートが目視できる所で周囲の安全を確認し、操作する
(思わぬ事故の原因)
- スムーズ外出モードを使用するときは、周囲の安全を確認する
(スムーズ外出モードは車のエンジンONでゲート扉が開くため、思わぬ事故の原因)

注意

火災・感電などを防ぐために



禁止

- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

使用上のお願い

ホームユニットについて

- 本機は、ホームユニットと無線通信しています。電波が届きやすい、次の場所にホームユニットを置いてください。
 - ・ テレビやラジオ、パソコン、無線機器、または電話機などの電子機器から離れた場所
 - ・ 外部アンテナや携帯電話の基地局などの無線送信機に向き合わない場所
(ホームユニットを出窓や窓際に置かない)
- 詳しくは、ホームユニットの設定ガイドをご確認ください。

傍受について

本機は通信にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

電波について

- 本機は、1,895.616～1,902.528 MHzの帯域を使用する無線設備です。
本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す下記のマークが

表示されています。(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9-D

- J-DECT ロゴは、DECT Forumの商標です。J-DECT のロゴは ARIB STD-T101 に準拠した 1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- 本機の使用周波数に関わるご注意
本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。
 1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ゲートの電源スイッチを切って、お客さま相談センター(30ページ)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

2. その他、何かお困りのことが起きたときは、お客さま相談センター（30ページ）へお問い合わせください。

スマートフォンでの操作について

- 電波環境によってアプリケーションへの接続やリモコン操作のレスポンスに時間がかかる場合があります。
- 車の運転中はスマートフォンでの操作はしないでください。必ず車を停止させて操作してください。

修理・譲渡・破棄・返却するとき

〈本機の修理を依頼するとき〉

- 修理後は、設定内容が変化またはお買い上げの状態に戻ることがありますので、あらかじめご了承ください。

〈本機を譲渡・破棄・返却するとき〉

「ホームシステム」アプリケーションを使って、登録したホームユニットから本機を減設してください。

減設方法は、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。

（22ページ）

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
 - 設定ガイドに従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
 - 使用を中止するとき
 - 「ホームシステム」アプリケーションを使って、登録したホームユニットから本機を減設してください。減設方法は、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（22ページ）
- 減設後は、誤動作防止のため、ゲートの電源スイッチを切ってください。
- 停電すると使えません。

使用可能距離について

本機とホームユニットの通信可能距離は、約70 mです。

距離が離れていたり、次のような障害物があると、電波が弱くなり、通信ができない場合があります。

- 金属性のドアや雨戸、シャッター
- アルミはく入りの断熱材が入った壁
- コンクリートやトタン製の壁
- 複層ガラスの窓
- 壁を何枚も隔てたところ

お知らせ

- ホームユニットとの通信が不良の場合は、本機の状態表示ランプは赤色に点灯または点滅します。このような場合は、ホームユニットを含むすべての接続を確認してください。
- 本機がホームユニットから離れていたり、壁などの障害物があったり、スマートフォンに「圏外」と表示されて使えない場合は、パナソニック製の中継アンテナ（品番：KX-FKD3）を設置すると、改善できることがあります。

設置場所の電波状態を確認するには

本機の状態表示ランプで確認する

本機がホームユニットに登録済みの場合は、本機の状態表示ランプで設置場所の電波状態を確認できます。

緑色または緑・赤色に点灯する場所に設置してください。

表示	状態
緑（点灯）	電波状態：強い
緑・赤（点灯）	電波状態：普通
赤（点灯）	電波状態：弱い
赤（点滅）	圏外

「ホームシステム」アプリケーションで確認する

「ホームシステム」アプリケーションでは、アンテナアイコンの本数で電波状態を確認できます。

- 中継アンテナを使用している場合は、スマートフォンで正確な電波レベルを確認することができません。本機の状態表示ランプで確認してください。（13ページ）

表示	状態
3本	電波状態：強い
2本	電波状態：普通
1本	電波状態：弱い
0本	圏外

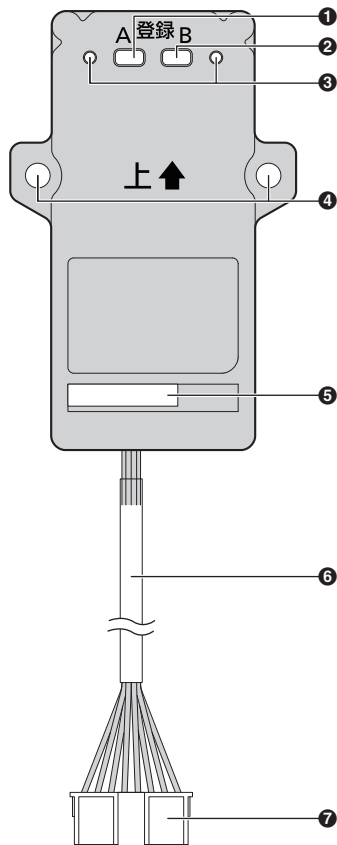
設置場所について

変形・変色、故障・動作障害などを避けるために、下記のような場所には設置しないでください。

- 長時間、直射日光が当たる場所（特に猛暑日が続く地域）や外灯の真下など（周囲が動作温度内でも局部的に高温になるため、外気温が高い地域は軒下に設置するなどして遮光してください）
- 振動・衝撃や、反響の多い場所
- 本機に、過度の煙、ほこり、高温や振動を与えない
- 本機の上に重たいものを置かない
- 火気・熱器具や、磁石などの磁気の近くまたは、冷・暖房機（室外機を含む）の近く
- 油汚れがついたり、蒸気がかかる場所
- 携帯電話など強い電波を発する製品の近く
- 火気・熱器具の近く（温度が -10°C 以下、または 50°C 以上の場所にも置かない。湿気の多い地下室なども避ける）
- 温度変化が激しい場所（結露しやすくなります）
- 本機はIPX3相当の防水性能を有しておりますが、水がかかることが想定される場所に意図的に設置しないでください。

- 海岸の近くや直接潮風が当たる場所、温泉地の硫黄環境（塩害などにより製品寿命が短くなることがあります）
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置の近く（ノイズ発生の原因）
- CSデジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）の近く（CSデジタル放送の画像が乱れる原因）
- 電気機器の近くで本機を操作されると干渉を起す恐れがあります。電気機器から離してください。
- 硫化水素、アンモニア、ほこり、有毒ガスなどの発生する場所

各部のなまえとはたらき



- ① **【登録A】**
ゲート用通信ユニットをホームユニットに登録するときに使用します。
- ② **【登録B】**
車載リモコンをゲート用通信ユニットに登録するときに使用します。
- ③ **状態表示ランプ**
左側が赤点灯、右側が緑色点灯します。
- ④ **ねじ穴**
ゲート用通信ユニットをねじで固定するときに使用します。
- ⑤ **製造番号**
- ⑥ **電源ケーブル**
- ⑦ **電源コネクタ**

状態表示ランプの表示

ゲート用通信ユニットの状態を、状態表示ランプの表示色、点灯／点滅によってお知らせします。詳しくは、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（22ページ）

表示	状態
緑 (点灯) ^{※1}	電波状態：強い
緑・赤 (点灯) ^{※1}	電波状態：普通
赤 (点灯) ^{※1}	電波状態：弱い
赤 (点滅) ^{※1}	圏外
緑・赤 (点滅)	本機がホームユニットに未登録
緑 (点滅)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機をホームユニットに登録中 ● 車載リモコンを本機に登録中
緑・赤 (交互に点滅)	登録解除待機中

※1 次の場合の約5分間、本機とホームユニット間の電波状態を表します。

- 電源を入れた後、ボタン操作後、登録後
- 登録中、登録完了後
- 設定モード起動中、設定モード終了後

設置完了までのステップ

- ゲート用通信ユニットをカーゲートから取り出す
 - 詳しくは、カーゲートの取付説明書をご確認ください。
- 初期設定

お使いのスマートフォンに「ホームシステム」アプリケーションをインストールし、初期設定が終了していることをご確認ください。

初期設定の方法については、ホームユニットの設定ガイドをご確認ください。

 - 初期設定後、ホームユニットのソフトウェアを更新してください。

詳しくは、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（22ページ）
- ゲート用通信ユニットをホームユニットに登録

4 車載リモコンをゲート用通信ユニットに登録

- 車載リモコンを増やすときに必要な操作です。(18ページ)
- 付属の車載リモコンはゲート用通信ユニットに登録済みのため、手順4の操作は不要です。

5 車載リモコンでカーゲートを開閉する

- 詳しくは、車載リモコンの設定ガイドをご確認ください。

ゲート用通信ユニットをホームユニットに登録する

本機をホームネットワークシステムで使うには、ホームユニットに登録してください。

本機がホームユニットに登録されていない場合は、状態表示ランプが緑・赤色点滅しています。

ホームユニット、本機のボタンからと、「ホームシステム」アプリケーションからの2種類の登録方法があります。

ホームユニット、ゲート用通信ユニットのボタンから登録する

- 本機とホームユニットの間が、見通し約70 m以内で登録してください。

- 1 ホームユニットの操作：
ランプが緑色点滅するまで、**【登録C】**ボタンを押す（約3秒間）
- 2 ゲート用通信ユニットの操作：
手順1の後3分以内に、状態表示ランプが緑色点滅するまで、**【登録A】**ボタンを押す（約3秒間）
 - 登録が完了すると、状態表示ランプが緑色点灯します。

お知らせ

- ゲート用通信ユニットの登録を中断する場合は、ホームユニットの**【登録A】**、**【登録B】**または**【登録C】**ボタンを押してください。（ゲート用通信ユニットの**【登録A】**または**【登録B】**ボタンのいずれかのボタンを押しても中断できます）
- ゲート用通信ユニットの登録は、ホームユニットと無線LAN、スマートフォンが接続されていなくても可能です。

「ホームシステム」アプリケーションから登録する

詳しくは、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。

(22ページ)

登録完了後に「ホームシステム」アプリケーションを使用して、本機の設置場所や名前を設定することができます。

お知らせ

- ゲート用通信ユニットをホームユニットから減設（登録解除）するときは、「ホームシステム」アプリケーションを使って減設してください。
詳しくは、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（22ページ）

車載リモコンをゲート用通信ユニットに登録する

別売品の車載リモコンをゲート用通信ユニットに登録して、車載リモコンを増やすことができます。

（付属の車載リモコンと合わせて16台まで）

- 1 ゲート用通信ユニットをカーゲートから取り出す
 - 詳しくは、カーゲートの取付説明書をご確認ください。
- 2 ゲート用通信ユニットの操作：
状態表示ランプが緑色点滅するまで、**【登録B】**ボタンを押す（約3秒間）
- 3 車載リモコンの操作：
LED表示灯が青色点滅するまで、**【■】**ボタンを押す（約5秒間）
 - 登録が完了すると、LED表示灯が青色点灯します。

お知らせ

- 車載リモコンの登録を中断する場合は、ゲート用通信ユニットの**【登録A】**または**【登録B】**ボタンを押してください。（車載リモコンの**【▲】****【■】****【▼】**のいずれかのボタンを押しても中断できません）
- 登録後に電源を切っても、登録情報は消えません。

「ホームシステム」アプリケーションでできること

「ホームシステム」アプリケーションを使って、下記のような機能を使うことができます。

詳しくは、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。

(22ページ)

・カーゲート開閉機能

スマートフォンからカーゲートを開けたり閉めたりすることができます。

スマートフォンの音声認識機能を利用し、カーゲートを開閉することもできます。

・モニター機能

ゲートなどに設置されているカメラの映像をスマートフォンで確認できます。

スマートフォンでカーゲートを開閉する

「ホームシステム」アプリケーションを使って、カーゲートを開閉します。

「ホームシステム」アプリケーションの使用方法については、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスし

てご確認ください。(22ページ)

「ホームシステム」アプリケーションで開閉する

- 1 「ホームシステム」アプリケーションのホーム画面で**[カーゲート]**をタップする
- 2 **[OPEN]**をダブルタップする
 - 閉めるときは**[CLOSE]**をダブルタップし、人や遮閉物を確認したあと、**[OK]**をタップしてください。
 - 止めるときは**[STOP]**をタップしてください。



必要なとき

音声認識で開閉する

スマートフォンの音声認識機能を利用し、「ホームシステム」アプリケーションを起動させ、カーゲートを開閉します。

詳しくは、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。

(22ページ)

1 iPhone/iPad

スマートフォンに「Hey Siri!」と呼びかける

Android™

スマートフォンに「OK Google!」と呼びかける

2 スマートフォンに「ホームシステムを起動」と呼びかける

3 スマートフォンに「ゲートを開(あ)けて」と呼びかける

4 スマートフォンから「受け付けました」のアナウンスが聞こえ、カーゲートが開く

- 止めるときは「ゲート止まれ」と呼びかけてください。
- 終わるとスマートフォンから「音声モードを終了します」と聞こえます。

音声について

カーゲートの開閉は、人とスマートフォン間で次のようなやりとりをします。

開けるとき

【人】 呼びかけ

「Hey Siri」または「OK Google」※1



「ホームシステムを起動」※2



「ゲート開け」※3

(ホームシステム起動後20秒以内)



【スマートフォン】 (アナウンス)

『受け付けました』※4
(扉が開きます)



『音声モードを終了します』※5
(最後のやりとりより40秒以内)

閉めるとき

【人】 呼びかけ

「Hey Siri」または「OK Google」※1



「ホームシステムを起動」※2



「ゲート閉めて」※3

(ホームシステム起動後20秒以内)



【スマートフォン】 (アナウンス)

『安全を確認しましたか?』



【人】 呼びかけ

「確認OK」※3

(安全アナウンス後5秒以内)



【スマートフォン】 (アナウンス)

『受け付けました』 ※4

(扉が閉じます)



『音声モードを終了します』 ※5
(最後のやりとりより40秒以内)

- ※1 手動で「Hey Siri」または「OK Google」を立ち上げて使用することも可能です。
(iPhone/iPadはホームボタン長押し)
- ※2 呼びかけ方は以下でも可能です。

iPhone/iPad	Android
ホームシステム	—
ホームシステム起動	
ホームシステムを起動	
ホームシステム開いて	
ホームシステムを開いて	

- ※3 扉を止める場合、「ゲート止まれ」などで停止させることもできます。また呼びかけは他に次の言葉でも可能です。詳しくは、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。(22ページ)

開けるとき

ゲートを開 (あ) けて

ゲートオープン

カーゲートを開 (あ) ける

閉めるとき

ゲートを閉 (し) めて

ゲートクローズ

カーゲートを閉 (し) める

止めるとき

ゲート止 (と) まれ

ゲートストップ

カーゲート止 (と) めて

閉めるとき (確認)

確認 (かくにん) OK
(おっけー・おーけー)

OK (おっけー・おーけー)

- ※4 通信失敗や接続失敗すると『接続できませんでした』や『認識できませんでした。もう一度やり直してください』とアナウンスされますのでもう一度やり直してください。
- ※5 アナウンス前に手動でカーゲートアプリの他の操作をすると音声開閉モードを自動終了します。その際に『音声モードを終了します』のアナウンスはありません。

対応しているスマートフォンについて

本システムの音声認識機能に対応しているスマートフォン、および利用できる条件は以下のとおりです。

■ iPhone、iPad

- ・ iOS 10以降
(iPhone 5、iPhone 5c、iPhone 5s、iPhone SE、iPhone 6、iPhone 6 Plus、iPhone 6s、iPhone 6s Plus、iPhone 7、iPhone 7 Plus、iPad、iPad Air、iPad mini、iPadPro)
- ・ Siriが有効になっている
- ・ iPhone 6 以前やiPad Pro (12.9インチ)では、電源を接続していない場合、「Hey Siri!」と呼びかけてもSiriが起動しません。Siriを手動で起動するか、またはスマートフォンを電源に接続してから、音声認識を使用してください。
- ・ インターネットに接続されている

■ Androidスマートフォン


- ・ Android 4.4以降、Googleアプリ3.5以上
- ・ 音声アクティビティの設定が有効になっている

- ・ Googleアプリの設定で、OK Google機能が有効になっている
- ・ スマートフォンが電源に接続されている
- ・ インターネットに接続されている


「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスする

「ホームシステム」アプリケーションでの本機の使いかたについては、取扱説明書をご確認ください。

1 iPhone/iPad

「ホームシステム」アプリケーションのホーム画面で、をタップする

Android機器

「ホームシステム」アプリケーションのホーム画面が表示されているときに、お使いのスマートフォンなどのメニューボタン、またはをタップする

2 [取扱説明書]をタップする

お知らせ

- 取扱説明書を正しく表示するための推奨環境は以下のとおりです。
 - iOS 6.0以降

- Android 4.1以降
- Microsoft® Windows®
Internet Explorer® 9以降
- 取扱説明書は、下記リンクから
でもアクセスできます。



http://www.lixil.co.jp/lineup/gate_fence/homenetwork/manual/

仕様

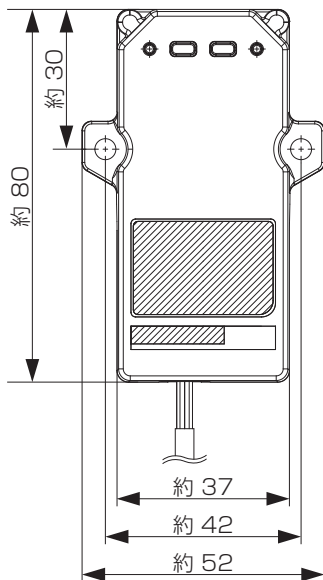
- 使用環境
温度：-10℃～50℃
- 本体
- 電源
入力電圧：+12.0 V
周波数：直流
- 消費電力
待機時：約0.3 W
最大時：約0.9 W
- 外形寸法（高さ×幅×奥行）
約80 mm×52 mm×18 mm
- 質量
約41 g
- 無線通信方式
1.9 GHz TDMA-WB
- 使用可能距離
ホームユニット間：約70 m／
見通し距離
車載リモコン間：約30 m／見
通し距離

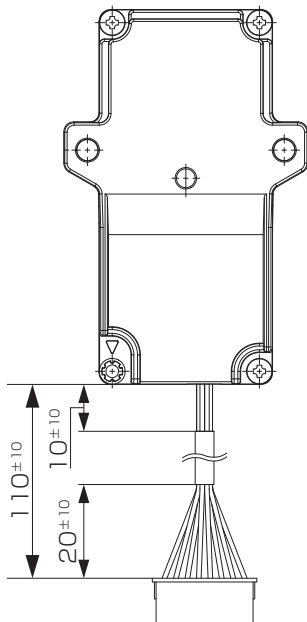
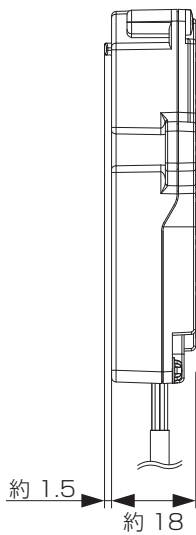
- 防水性
IPX3※1

※1 鉛直から両側に60°までの角
度で噴霧した水によっても有
害な影響を及ぼさないレベル

基本寸法図

単位：mm





修理と保証

- 保証書について
 - 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
 - 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間

お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日（お引渡し日）	1年	2年
▼	▼	▼
電 装 部 品	無 料	有 料
電装部品以外	無 料	有 料

- 修理について
 - 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
 - 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。


故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		その他	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。
- 点検および修理料金のしくみ
 - 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
 - 技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
 - 部品代は、修理に使用した部品代です。
 - 出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

5. 交換用部品について

- お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。

リクシルパーツショップ <http://partsshop.lixil.co.jp/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客様さま相談センター  0120-126-001にご連絡ください。

ゲート用通信ユニット 保証書

製造 No.

(商品名シール No.)

保 証 期 間	対 象 部 品	期間(お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ年
	但し電装部品	1 ヶ年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から上記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は次ページ記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造 No. が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	印
	電話	

株式会社 LIXIL

〒136-8535 東京都江東区大島 2-1-1

1. 保証者

株式会社 LIXIL

2. 保証の対象者

当該商品の所有者

3. 対象商品

LIXIL ブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品

4. 保証内容

取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

5. 保証期間

当該商品の施工完了日（お引き渡し日※）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。

※注）新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。

6. 品質保証の免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工（基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など）、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など）。
- ②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、雪下

ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。

- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合 (例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のささくれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- ⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象 (例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
- ⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合 (例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
- ⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合 (例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
- ⑨天災その他の不可抗力 (例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など) により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。

- ⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取り外し含む）に起因する不具合。
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。

※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD
データなどの各種情報は、下記オフィシャルサイトからご確認
ください。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、
お客さま相談センターまで

受付時間 / 月～金 9:00～18:00

土・日・祝日 9:00～17:00

(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL.  0120-126-001

FAX. 03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL 修理受付センターまで

受付時間 / 月～金 9:00～18:00

(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL.  0120-413-433

FAX.  0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報
を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保
証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個
人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライ
バシーポリシー』(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>) をご覧下
さい。

取説コード

Z606

JZZ632417
201704A_1009